

る方法になるのです。其他餘り頭脳を使はないが手或は指で以てやります仕事でさうして機械的の熟練に依つて出来得るやうな、例へば織物とかさう云ふ類の事はやらせても宜しい、詰り空想に耽つて居るならば其出来上り高が少くなりますから直ぐに認められる譯でさうして只遊ばせて置く譯にもいきませぬから丁度始終注意は働いて居られ共空想に耽ることは出来ぬ、唯指を自分で熟練して居る様に動かして行くことが必要であります

大器は晩成

下田歌子

亞米利加にせよ歐羅巴にせよ今日世界に雄飛して居る所の國の子女は十歳位迄の智識の進み方の鈍いことは逆も我國の子女の鋭敏なるが如きものではない。現に小学校に通ふて居る時分でも彼國の児童は鈍くして我國の児童は餘程賢しい。二十歳になつて男子ならば中學校、女子ならば高等女學校を卒業するかした位の青年でも彼國の人は誠に

ばかりして居りますが、日本人の方はなか／＼賢いのあります。然るに二十歳より三十歳といふ年輩になりますと今度は正反對の傾向を生じて来ます。此時分には日本人は最早成業したと思ふて安心しますが外國人は此年齢より大に奮發心を起して十分智能を發達せしめ、これから本當に立派な人物にならなければならぬ。大なる研究を遂げなければならぬと云つて大に精力を注ぐのであります。而して三十歳より五十歳に及び世間に出て盛んに事業を營んで年輩に達すると日本人は之と對抗駆進することが出来ずして負ける様になります。東洋の識者も昔から大器晩成といつて居る通り大なる器と云ふものは晩く成就するものでありますゆゑ速成はいけません。速成のものには大器が無い。此點は世の父母教師たるもののが深き注意を拂はなければならぬ女子教育上の要訣であります。

(なでしこ)